

週刊 新社会

発行所：新社会党
〒101-0051 東京都千代田区神保町2-10 三辰工業ビル3F
TEL 03(6380)9960 FAX 03(6380) 9963
振替 00140-0-149727 1ヶ月700円 郵送料 1ヶ月164円

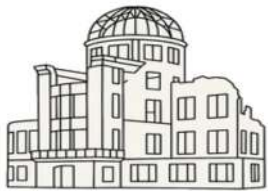
新社会千葉

2025年7月 273号

発行：新社会党千葉県本部
千葉市中央区新田町7-5 石出ビル3F
TEL:043-244-6865 FAX:043-244-6864
E-mail:sinsya@lily.ocn.ne.jp
HP URL:http://shinsya-chiba.sub.jp/

原爆の絵展

各地の日程と会場



地区	会期	会場
船 橋	7月8日～8月8日	船橋市役所1階ロビー
	8月9日～10日	船橋勤労市民センター展示室
習志野	8月2日～9日	新習志野図書館
	8月12日～17日	東習志野図書館
	8月16日～17日	京成労働会館3階ホール
市 原	7月8日～18日	学校展示(五井小中、若葉小中)
	7月22日～25日	市原市役所新庁舎1階ロビー
	8月2日～4日	五井会館4階大ホール
佐 倉	7月7日～11日	佐倉中学校
	7月14日～18日	臼井中学校
	8月29日～31日	佐倉ハーモニーホール
千葉市	7月17日～19日	花園公民館
	7月24日～26日	轟公民館
	7月27日	千城台公民館
	7月31日～8月2日	小中台公民館
	8月7日～9日	稲毛公民館
市 川	7月20日～21日	全日警ホール
野 田	8月6日～12日	樺のホール
松 戸	8月5日～9日	松戸市民会館2階ロビー
柏	8月23日～24日	パレット柏
八千代	7月24日～26日	勝田台ステーションギャラリー
長 生	7月25日～27日	長生村文化会館2階
山 武	8月29日～31日	横芝光町文化会館
旭	7月25日～27日	旭市まちかどギャラリー銀座
銚 子	8月1日～3日	イオンモール銚子しおさいプラザ



若い人たちに悲惨な戦争体験を紙芝居で伝える

6月18日から5日間、千葉市きばーで開催したピースフェア2025の最終日、「アメリカ軍がイランの核施設を攻撃」の一報が入りました。

主催団体のひとつ「ちば・戦争体験を伝える会」は2005年に活動を開始、その2年前にイラク戦争が始まり、イラク特遣隊・有事関連3法・7法と次々つくられ、イラク

への自衛隊派遣が行われている頃でした。戦争の記憶が風化するなか、戦争が近づいてくる、そんな気配を感じつつ、千葉市在住の皆様の戦争体験を聞き取り伝え、二度と繰り返さないために何をしたらよいか考えようと、同じように取り組んでいた「千葉市空襲と戦争を語る会」と出会い、一緒に開いたのが「戦争を繰り返さないため

ピースフェア2025開催
平和をとともに創るために

ちば・戦争体験を伝える会 市川まり子

の集い」「千葉市平和のための戦争展」で、やがて2014年より「ピースフェア」となりました。

世界各国で攻撃・戦争への道を選ぶ指導者を国民が選んでいる、その背景には「本当のことを知らせない」情報統制や言論弾圧・恐怖政治、そして貧困・格差が広がるなか、不満ののけ口として「敵」を作り、「不正が行われている」とフェイクニュースによる「誘導」。

最先端の科学技術が武器開発に投入され、民需から切り替えて莫大な利益を上げる軍需産業。生身の人間に比べて強化しすぎた武器の数々。今も破壊された瓦礫の中で、テントの中で恐怖と飢えと病

展示と歌に演奏・ダンス・朗読と平和のすばらしさを伝えるステージやコロナ禍の最中でも若者たちによるオンラインシンポジウムが開催でき、世界の動きを伝える力はなくてはならないためにできることをしようとする人々が集って、ここまで続けてこられました。

憲法クイズで参加

憲法を活かす会・千葉県協議会は「ピースフェア2025」に今年で3回目になる憲法クイズで参加した。憲法前文の文中主要5カ



憲法クイズに挑戦する親子

所をカッコで抜いて、その中に正しい文言を書き入れるというもの。クイズに挑戦した大人も子どもも真剣そのものの、正解した人も不正解の人にも日本国憲法を印刷したクリアファイルがプレゼントした。

準備した竹製の筆立て、筆置き、蛙の顔をした竹のスタンプ、それと竹槍を作って展示し「同じ竹でも武器にも平和利用にもなるよ」と、筆置きやスタンプは全部プレゼントした。

展望

「〇〇ファースト」が大手はやりだ。都議選では

「都民ファーストの会」が第一党になった▼都の予算額は特別会計を含め十七兆八千億円。スイスを軽く超えてスエーデンの国家予算に迫る。その巨額財政で、水道基本料金の無料化等、貧乏県がうらやむ。要するに自分勝手なのだ▼笑止なのは、思いやりと親切など「日本人の美德」を吹聴してきた「右派系」がこれを掲げ始めたことだ。今回3議席を得た参政党の神谷代表も街頭演説で「日本人ファースト」を熱弁。天皇中心の国を目指すとの党の核心部分は隠し、食品添加物問題や排外的主張等で聴衆を引き付けていた▼資本主義の諸矛盾は、自民党の支持基盤を崩壊させた。農村部に生きる筆者にはそれがわかる。そして財界と自民党は非正規雇用拡大を法制化してまで強行、生活不安に怯える人たちが金持ち自民党を支持するわけがない。いよいよ参院選。労働者の連帯を訴える甲斐さんが光る。



新社会党HP



TikTok

トラックドライバー22年 生きづらい社会を変える

かい正康



明日に不安を感じることなく生きていける社会が平和や豊かさの基本です。働いても働いても希望が持てず、心身が壊れるような社会はもうごめん。私たちの明日をつくる政治に変えましょう。

基地はいらない、戦争はさせない
非正規労働、派遣労働は原則禁止
最低賃金時給1500円以上
消費税廃止
水は命の源、水道民営化絶対反対

youtube



今、道ばたから世直し

X



労働者は社会の主人公、人間らしく扱え 6月15日、JR柏駅前

梅雨の晴れ間の6月15日、JR柏駅東口で「かい正康」さんがマイクを持った。

「石破首相は、一人2万円の給付を参議院

今すぐ給付・消費税廃止 かい正康さんJR柏駅で訴える

が続き、物価高騰で生活は最悪、国民の生活改善に必要なのは消費税を廃止すること。法人税を引上げ、大企業の内部留保金に累進課

税をかける。政府は財源がないというが、軍備増強には湯水のように金を出す。どこに金を使うかの問題だ。労働者や働く人々

選挙の公約にすると表明し、バラマキではないとうそぶく。公約にするとはおあずけも甚だしい、馬の鼻先に人参ぶら下げて引っ張り

まわすようなものだ。庶民は物価高で今苦しんでいる、今すぐ給付し、当分は毎月給付すべきだ。実質賃金のマイナス

が汗水たらして払った税金を人殺しに使うのではなく、人々の生活や福祉や教育に使うべきだ。非正規雇用をなくせ。

四季へのいざない

悼

歌声のなほ高らかに梅雨の星

水明

私事をお許しいただきたい。

すぐに思い浮かぶのは、よく透き通る歌声、そして大きな笑い声。今でもその声はその姿は、はっきりと胸にのみがえる。半世紀以上も私達と歩を共にした同志である。私達は親しみを込めて「がんちゃん」と呼んでいた。今頃は天界という大きな広場で仲間達と共に歌っているに違いない。がんちゃん！ありがとう。享年八七歳。ひときは輝く梅雨の星である。

最賃は時給1500円 主人公、労働者を大切に。以上。労働者は社会の「にしつ」などと訴えた。

生きづらい社会を変える

週刊新社会京葉ブロック読者会

新社会党京葉ブロックは6月6日、船橋市内で「週刊新社会読者会」を開催した。

実行委員長の小林春彦さんは「働く



「生活こそ第一」とかい正康さん

者の生活を守り、働き続けられる職場づくりを。教育、医療、介護、年金などの社会福祉の充実を」と、週刊新社会の読者を増やそうと訴えた。この会にかい正康さんも駆けつけ、「生きていくうえで欠くことのできない水がいま危ない」と、水道の民営化が水面下で進められていることへの警鐘を鳴らし、コメと農業問題、防衛予算より福祉政策をと訴え、法人税等の見直しで消費税はゼロにできると力説した。



労働大学から発行している『月刊まなぶ』

の一番最後の頁、すなわち裏表紙をめくると「なかまのひろば」(カラー版)がありま

す。私も編集で関わっています。そこで、考えました。「蝌蚪の会」

を取材してみよう。と。取材依頼したところ「いいですよ」となり、

2024年10月6日に取材。あらかじめレイアウトを考えて、写真撮影とイメージを印刷「こ

ういう紙面になります」と伝えました。

その後、編集で若干の修正を経て、2025年4月号に掲載されました。

「蝌蚪の会」終了後自分で育てた野菜や料理のおかずが並びます。このおかずは、食べた人にしか分からない贅沢なご馳走です。それが縁で自然に「句会」に参加するように

なかまのひろば 新たな「なかま」



なりました。

「句会」で俳句についてまなび、ご馳走交流でも「まなぶ」事が大変多いです。

初対面の方を通して自分の考え方、生きざまを持っているなあと印象に残っています。

それから、私の月間予定表の予定がひとつ増えました。「句会」に参加するために八句

作るの大変ですが、楽しみのひとつになりました。

俳号(俳人として用いる雅号)について雅号(画家や文筆家などが本名の他につける風流な別名)でもいいですかと聞く、そういう人もいるとの事で決めま

した。

毎月第一日曜日は用事が重なる事が多く、毎回は参加出来ません。この取材を通して新たな楽しみと交流の場が増えました。

そこで一句あれこれと季語考えて梅雨来る日

【菊地】